

勉強会・第2回幹事会プログラム

日 時:令和4年9月13日(火)13時30分～16時30分(勉強会は、13:30～15:45)

会 場:ZOOMを活用したオンライン会議

時 間	内 容
	■勉強会 <テーマ案> 団体間の連携やネットワークを活かした活動 ～住民参加がしやすい環境づくりや、工夫から学ぶ～
13:30～	あいさつ (矢澤代表幹事)
13:35 ～13:55	【鹿児島県始良市の実践から】 吉村 里美 さん (特定非営利活動法人Lかごしま) [内 容] ・地域の空き家を活用した「ひまわりハウス」(市内に8箇所)は、地域住民が主体となった活動を行う拠点として、健康増進のためのワークショップや、音楽サークル、手芸サークルといった活動を実施する場所となっています。 ・また、その運営協力を、地域住民や民生委員・児童委員、自治会、校区コミュニティ協議会、市社協等と連携し、活動に関わるさまざまな情報共有する機会づくりや、地域課題の解決に向けた場づくりも行っています。 ・このような、住民参加の場づくりや、団体間での連携・協働の場づくりを通じて、地域にどんな効果を与え、活動を活性化させているのかを探ります。
13:55 ～14:05	質疑応答
14:05 ～14:25	【大阪府富田林市の実践から】 岡本 聡子 さん (一般社団法人わっく金剛 理事) [内 容] ・商店街内に常設拠点「わっく café」を立ち上げ、多世代、金剛の内外の人たちが気軽に集まれる居場所づくりに取り組んでいます。 ・カフェまたはショップのオーナーは日替わり制にし、“自分のつくったパンを誰かに食べてもらいたい”、こだわりの音楽をかけたい“など活動への参加が気軽にでき、また多種多様なカフェの姿が、子どもから高齢者まで幅広い年齢層が集まる居場所となっています。 ・その人の“得意”を活かしてもらえる仕組みを作ることで、地域住民の方に活動を協力してもらおうなど、地域住民への働きかけや工夫を学びます。
14:25 ～14:35	質疑応答
14:35 ～14:45	休憩・会場移動 (ZOOMのブレイクアウトセッションを活用)

<p>14:45 ～15:45</p>	<p>意見交換会（1グループ：5～6名編成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実践報告を聞いての感想 ・自分の地域で団体間の連携が行われているか （好事例の紹介や、現在課題として考えていること等） ・その他、自分の地域や自組織において課題と感じていることやその工夫 （例. 担い手、利用会員不足、後継者不足、その他の課題） ・今後のフォーラム、勉強会など全国連絡会での活動について期待すること等
<p>15:45 ～15:55</p>	<p>休憩・会場移動</p>
<p>15:55 ～16:30</p>	<p>幹事会</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) あいさつ（矢澤代表幹事） (2) 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・『コロナ禍における住民参加型在宅福祉サービスとネットワーク活動事例集等』について (3) 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・「全国フォーラム」開催要綱の確認について ・その他
<p>16:30</p>	<p>閉会</p>